



2020.10.25 第1683号

日本共産党 宮古地区委員会 市内宮町4-6-49 電話62-5808 FAX 62-3897

しんぶん赤旗 日刊紙3497円 日曜版 930円

106号バス路線を見直し

市、バス会社と改善策を協議

10月21日、市は議会（総務常任委員会）に区界トンネルの開通等にもなう106号急行バスの路線見直し案（案）を説明しました。

案は岩手県北バス会社が9月中旬、市に示したもので、①新区界トンネル開通後、②宮古盛岡横断道路全線開通後とに分かれていきます。①の場合1日の運行本数は12便で、現在と同様に各停留所、すべてに留まる本数は4便です。残る8便は急行便で「去石〜飛鳥口」は停車しない内容です。

準急と快速で運行

全線開通後の来年4月



見直し案を説明する菊池廣企画部長

市は新区界トンネルへの切替え時期や区間の運行時間、2階建てバスの扱いなど課題は残っているとの考えです。何より地域住民や議会

全員協議会の開催へ

市が改善を求める協議内容は①利用実態に即した運行②現道停留所での停車③現区界トンネルの路線運行の3点です。会社は②については回答していますが、①と③は検討および協議中としています。

からの運行便数は12便と変わりませんが「準急」と「快速」の2種類になり、停車しない箇所が増える計画です。市は内容に納得出来ず、この間、会社などと協議を続け、今月14日時点の回答状況を議会に説明しました。市が改善を求める協議内容は①利用実態に即した運行②現道停留所での停車③現区界トンネルの路線運行の3点です。会社は②については回答していますが、①と③は検討および協議中としています。

田中議員の山本市長への質問

望ましい職員定数は

【問】職員の定員管理は業務の効率化を前提に本来、何人が望ましいと考えているのか。

【答】私の12年間に東日本大震災等3度にわたる災害と今回のコロナ感染症の問題があり、定員適正化に向け、それを図ってきた。会計年度職員、任期付職員も含めて今の段階は対応している現状と認識する。

【問】質問は、通常時の宮古市が目指すまちづくりとの関連で職員の定数は何人が妥当と考え、その根拠はどこにあるべきかという質問だが。

【答】570人を目標と

している。現在は、正規職員608で、これを570名に近づけたい。

【問】数の根拠をどう考えているか聞いている。

【答】人口規模や業務量それらを含めて試算したものだ。

【問】その根拠は国から示された数字でしょうか。それが妥当か、どうかの問題意識を持っていただきたい。

【答】市全体を考え、役割を全て行政が担うのかあるいは官民一体で担うのか、その違いはある。市の産業やサービス等それらを鑑みて目標を決めている。（つづく）

全線開通で区間45分短縮

総務委員会ではバス会社の対応についていくつかの

会で協議する全員協議会の開催を決めました。

【田中】株式配当金は企業の利益に応じて変動するもので、昨年度と同額計上は、ありえないと考へる。内訳はどのようになっているか。

財産の運用収入

【多田課長】公共交通網形成計画では新里地区のように多様なバス（患者輸送やスクールバス）が重複運行しており、その良さを生かして効率的な運行が主眼である。

決算審査

前年と同額になる345万円

財産運用での配当額

不動産収入、土地売却が予算額と調定額と差（1300万円）が大きい。見積もりが適切だったのか乖離した理由は何か。

【財政課長】本来は予算計上し、執行するが、土地売却のタイミングがずれ、契約や入金時期が予測しがたいものは、予算化はタイミング的にも難しい。歳出と違い、土地売却は必要ないが、予算と決算がここまで乖離するのはあまりいいことではないが、そのような事情がある。（完）

先週号の記事（私の提言）回答中、防災無線に関する配信時期は「令和2年」ではなく、「平成28年6月1日」から訂正いたします。



国政の話で恐縮だが、日本学術会議が推薦した委員105人中、6人が任命



されなかった理由が不明だ▼菅総理は、得意げに「前例を踏襲しない判断の結果」と記者会見で述べた。見当違い、法律音痴も甚だしい。なぜならその前兆は安倍政権の時にもあった▼理由の本音はスケスケ。総理や政権の意に沿わない人は「去つてもらおう」のが総理の意向だから。菅総理本人もそう言っていた。諸悪の根源は内閣人事局▼事の始まりは菅氏が官房長官だった時に遡る。副官房長官は杉田和博氏。警察庁のトップを務めた東大卒。6人を名簿から外した人物との報道も▼安倍・菅政権の時から学術会議人事に介入。今や総理の任命権は形式的権限。政府が解釈を変えていないなら直ちに任命すべき。清々しくなる。